

教科書通りに入力・表示できる「数学自然表示」もより便利に!

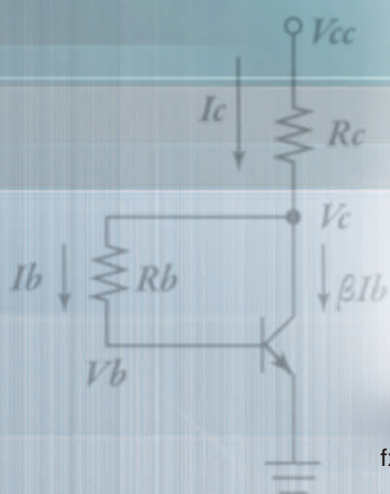
さらなる進化へ、カシオ関数電卓

数学自然表示

分数や√など、
教科書通りに入力・表示



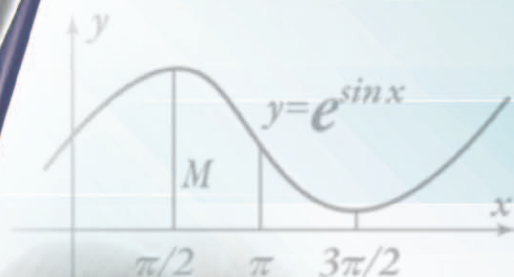
$$I_b = \frac{V_c - V_b}{R_b} = \frac{V_{cc} - V_b}{R_b + (1 + \beta) R_c}$$



fx-995ES-N

$$y_1 = e^{\sin \frac{\pi}{2}} = 2.71828182845$$

$$y_2 = e^{\sin \frac{3\pi}{2}} = 0.36787944117$$



選ぶなら販売実績No.1
カシオの電卓

「電卓」メーカーシェア

*2011年1月～2011年12月「電卓」メーカー別数量シェア
全国の有力家電量販店での販売実績を集計するGfK Japan調べ

「数学自然表示」のカシオ関数電卓がさらに使いやすく、高性能に進化。

業界に先駆けて開発した「数学自然表示」をはじめ、信頼と実績のあるカシオ関数電卓が、より便利に性能アップを実現。エンジニアから学生まで、様々な分野で活躍します。



「数学自然表示」は、カシオの登録商標です。

数学自然表示 表示も入力も教科書通り！「数学自然表示」

分数、べき乗、Σ、対数、微分・積分、√などの数式や記号を、理工学書や教科書通りに入力、表示でき、研究や授業にも便利です。さらに、数学自然入力でのライン出力する機能も加わりました。

基本機能 エンジニアから学生まで、幅広く使える主な機能

■ 分数・無理数 $\frac{1}{3} + \frac{2}{\sqrt{3}}$ $\frac{1+2\sqrt{3}}{3}$	■ 対数関数 $\log_2(9) \times \log_3(\frac{1}{8})$ -6	■ 微分計算 $\frac{d}{dx}(\frac{1}{2}x^2) \Big _{x=\frac{1}{4}}$ $\frac{1}{4}$	■ 行列計算 $\begin{bmatrix} 1 & 2 & 3 \\ 4 & 5 & 6 \\ 7 & 8 & 9 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} 1 \\ 2 \\ 3 \end{bmatrix}$ $\begin{bmatrix} 14 \\ 32 \\ 50 \end{bmatrix}$
■ べき乗計算 $2^2 + 3^3 + 4^4$ 287	■ 三角関数 $\sin(75)$ $\frac{\sqrt{6} + \sqrt{2}}{4}$	■ 積分計算 $\int_0^1 x e^{-x^2} dx$ 0.3160602794	■ 統計計算 (例) 偏差値の計算 $(70 - \bar{x}) \div \sigma \times 10 + 50$ 51.5

*基本機能の主な例です。 ※三角関数の演算は15度きざみの演算のときに、√を含む表現が可能です。(ただし、√表示できる範囲には制限があります。)

表示 より見やすく、使いやすくなった数学自然表示

■ 選べる「数学自然表示」と「ライン表示」

分数、べき乗、√、微分・積分などの数式や記号を教科書通りに入力&表示できます。

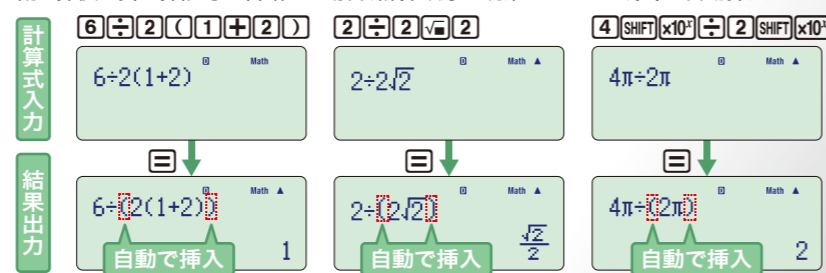
■ 計算結果をワンタッチで変換可能

数学自然表示で分数や√で出力された解を、S⇔Dキーで数値(小数)に変換することができるので、さまざまな分野の授業や研究などで有効活用できます。



■ 2通りの意味にとれる計算順序を視覚化 NEW

● 入力式へのカッコの自動挿入機能
割り算後に掛け算記号を省略した場合、計算順序を明確にするため、() を自動挿入します。



3タイプの表示設定が可能!!

1 数学自然表示
 $0.3 \times \frac{1}{2}$
 $\frac{3}{20}$
 入力も計算結果も教科書通りに表示

2 ライン表示
 $0.3 \times \frac{1}{2}$
 0.15
 入力も計算結果もすべて1行で表示

3 数学自然入力&ライン出力 NEW
 入力は教科書通り、計算結果は1行で表示。
 $0.3 \times \frac{1}{2}$
 0.15

*一部の計算では、結果は数学自然表示となります。

入力 わかりやすいキー表記でスムーズな入力

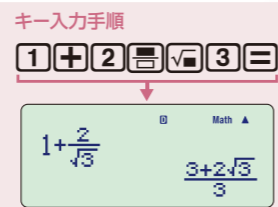
■ キー表記も数学自然表示

ひと目でわかりやすい表記を採用しています。

例) 分数キー: $\frac{\square}{\square}$
 積分キー: $\int \square$

(例) 分数・√計算の入力方法

$$1 + \frac{2}{\sqrt{3}} = \frac{3+2\sqrt{3}}{3}$$



*画面は数学自然表示設定の場合。

製品を保護するハードケース付き



優れたホールド感と操作性を実現する曲線ボディを採用。



fx-995ES-N 仮数10桁
 オープン価格 JANコード:4971850 903154
 9メモリー 572関数・機能

fx-915ES 仮数10桁
 オープン価格 JANコード:4971850 903130
 9メモリー 441関数・機能

fx-915ES-WE-N (ホワイト)
 JANコード:4971850 903147

fx-375ES-N 仮数10桁
 オープン価格 JANコード:4971850 903123
 9メモリー 394関数・機能

計算能力の飛躍的な向上を実現する機能 NEW

活用場面を広げる新機能 (対応機種: fx-995ES-N)

- 不等式(2次、3次)計算機能
2次、3次の不等式の計算が可能です。
 $x^2 - 2x + 1 > 0$
 $x < 1 - \sqrt{2}, 1 + \sqrt{2} < x$
- 四分位数(統計)算出機能
箱ひげ図などで使われる「四分位数」や「中央値」の計算が可能です。
 $1: \min X, 2: \max X, 3: Q1, 4: \text{med}, 5: Q3$
 $\text{med} = 5.5$ (例)中央値(med)の表示
- 分布計算機能
正規分布計算に加え、ポアソン分布、二項分布計算など、より高度な統計計算機能が加わりました。
- 周期表原子量呼出機能
周期表を表示し、原子量を引用した計算ができます。化学や物理の授業などにも活用が可能です。
 $2 \times \text{AtWt } 1$
 2.016 (例)H=水素の分子量計算

計算の幅を広げる新機能 (対応機種: fx-995ES-N / fx-915ES)

- 素因数分解機能
10桁以内の正の整数を3桁以内の素因数に分解できます。
 $2780 = 2^2 \times 5 \times 139$
- 総積計算機能
従来機に搭載されていた総和計算に加えて、総積の計算が可能です。
 $\prod_{x=1}^5 (x) = 120$
- Ref/Rref機能
階段型の行列や被約階段型の行列を求めることができます。
- 整数化計算機能
Intは整数部分の抽出、Intlgは引数の値を越えない最大の整数を抽出することができます。
- デュアルテーブル機能
ひとつの変数に対して2つの関数を同時に求める事ができるので、異なる関数を比較して捉えることができます。
 $f(x) = x^2$
 $g(x) = 2x$
 テーブル(表)作成結果
- 2次方程式の極値算出機能
従来までの2次方程式の求解に加えて、最大値/最小値を求めることができます。
 $Y\text{-Value Minimum} = -\frac{1}{4}$
- 連立方程式の不定解/解無し表示機能
従来、エラーと表示されていた連立方程式の不定解、解無しの場合を判断して明確に表示します。
- 割り割り算機能
割り算の商と余りを一度に求めることができます。
 $10 \div 3 = 3 \text{ 余 } 1$
- 最大公約数(GCD)/最小公倍数(LCM)計算機能
- 単位換算機能の強化

その他の機能

- ・カルク機能/ソルブ機能
- ・逆数/階乗計算
- ・総和計算
- ・べき乗根
- ・n進計算(2進、8進、10進、16進)
- ・論理演算
- ・指数関数
- ・時間計算(60進)
- ・双曲線関数/逆双曲線関数
- ・逆三角関数
- ・ENG計算
- ・%計算
- ・科学定数
- ・単位換算機能
- ・順列(nPr)
- ・組合せ(nCr)
- ・座標変換
- ・数値丸め
- ・乱数発生機能
- ・アンサー機能(Ans)
- ・リプレイ機能
- ・複素数計算
- ・方程式計算
- ・確率分布計算
- ・エラー位置表示機能
- ・オートパワーオフ機能
- ・マルチステートメント機能

マークの説明

- 土地家屋調査士試験に持込み可能な電卓です。
- PE・FE試験
- 全米試験協会(NCEES)のPE・FE試験*で持込みが認められた電卓です。
- 統計計算
- 1変数・2変数統計計算機能
- 行列計算
- 行列計算機能
- 不等式計算
- 不等式の解法
- 微分積分
- 数値微分・数値積分計算
- 素因数分解
- 素因数分解機能
- 周期表
- 元素の原子量
- T-W-P(TWO WAY POWER)
- 計算途中で光がさざりても、内蔵電池によって計算内容を保護します。
- プラスチックキー

*詳細は、特定非営利活動法人 日本PE・FE試験協会にご確認ください。 TEL. 03-3583-8781 http://www.jpcc2002.org/

